



春野中だより

〈教育理念〉 自他共愛
〈学校教育目標〉・明るく・豊かに・たくましく

令和5年度 第7号
令和5年11月1日(水)発行
さいたま市立春野中学校
〒337-0002 見沼区春野 2-2-1
TEL 682-3951 FAX 682-3952

「すごいぞ 春野中生！」

校長 永谷 和俊

ついこの間まで、真夏の暑さが続いていましたが、あっという間に秋も深まってきました。日が暮れるのも早くなり、朝晩は寒いぐらいです。市内ではインフルエンザによる学級、学年閉鎖が相次いでいます。今のところ大きな流行は起きていませんが、集団免疫が落ちているようで、いつ流行するか分からない状態です。手洗いうがい、栄養、睡眠等の体調管理には十分に気を付けてください。

さて、先日の合唱コンクールでは、素敵な合唱が聴けて本当によかったです。合唱は、音程や音量、ハーモニーなどありますが、クラスがひとつになった時の「魂の歌声」に心が震えます。素晴らしい合唱を聴いた時には、身体にゾクゾクという震えが走ります。今回の合唱では本当にゾクゾクの連続でした。審査いただいた泰平中学校長の先生からは、指導講評でもたくさん褒められていましたが、他にも合唱に対する姿勢や表情などのお褒めの言葉といただいています。改めて、春野中生の良さを感じました。今後も自信をもっていきましょう。

次に、さいたま市の新人戦ですが、卓球女子の優勝をはじめ、サッカーの準優勝、テニス女子、剣道女子、柔道男子、卓球男子、陸上女子リレーが団体種目として県大会出場を果たしました。個人でも多々県大会出場を果たしています。さらに、科学部も市と県の科学展において優秀賞をいただき、全国展への審査に挑戦中です。他にも郷土を描く美術展での知事賞など、様々な方面で活躍をしています。

また、駅伝でも素晴らしい活躍でした。走った選手もちろんですが、当日、選手をポートしてくれた生徒、会場には行けなくても練習に参加してくれた生徒に感謝しています。駅伝が盛り上がると学校が盛り上がります。今後も期待しております。

最後に、ボランティアについてです。私は、中学生が地域にどんどん参加してほしいと思っています。ボランティアに参加というより、地域を引っ張っていくような存在になることを願っています。その願いはかなうもので、地域やPTAから様々なアイデアや機会をいただいています。春野地区市民大運動会では、放送のボランティアで運動会を盛り上げてくれました。とても評判がよく感謝の言葉をいただいています。今度行われる「はるおかふれあいフェスティバル」では、人手が足りない地区の支援するボランティア、みなさんも中心となって行う春野中PTAブースのボランティア、吹奏楽部の演奏、7組の頒布など、確実にみなさんの力が集まり、みなさんの活躍が地域を盛り上げています。

ここの地域活動は本当に充実しています。「春岡地区が子どもの素敵な故郷（ふるさと）になってほしい」と願って様々な行事が行われています。生徒のみなさんには、今後もボランティアなどありますので、積極的に参加して人の役に立つことを楽しんでほしいと思います。保護者の皆様にも後押しをお願いいたします。